

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2.3.4	地域との繋がりを強いものにする。(地域の方の入居が少ない、実際施設に来て頂けるような機会も少ない)	地域の方が認知症(介護)について困っていることを理解した上で、自事業所が地域住民に貢献できることを実施する。そして、グループホームと地域の関り、やすらぎの家を知って頂く。	・地域の方との定期的(月1回)な交流の場である健康すこやか学級で地域の方の思いを知った上での関わり方を考える。 ・地域事業の継続的な参加。(職員、入居者含めた)参加する中で、やすらぎの家の存在、役割を伝えていく。	12ヶ月
2	1	やすらぎの家の理念、基本方針の更新(2011年改訂版)	8年以上前に作成した自事業所の玄関に掲示している理念、目標の更新をすることで現状に見合った自事業所の目標を確認し合う。	自事業所の職員の意見を反映し改定版を作成する。(平成31年4月改定版に変更)	4ヶ月
3	52	継続的な居心地の良い空間づくり	施設内、整理整頓、清掃強化によって入居者様職員、家族様にとって居心地の良い環境を整える。	季節毎に季節毎の壁面作成を入居者様と実施し季節感を感じてもらい掲示する。 施設内、敷地内の定期的な清掃の実施。(美化強化)整理整頓の意識向上により働きやすい環境を整える。	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。